

【兵庫楽農生活センター】のサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 2 者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

| |
|---|
| 応募の動機について |
| ①自社で野菜の集荷事業をしており、直売所もある当施設に興味をもったため。 |
| ②前回（R4 年度）のサウンディング調査から 3 年が経過し、県が非公募から公募に変えるかどうか等の動向が気になったため。 |
| 指定管理期間について |
| ①5 年以上を希望する。3 年では事業計画が立てづらく、しっかり実績を出す前に次の公募となってしまう。 |
| 就農者向け研修について |
| ①自社直営ではノウハウがないため、他事業者や地元生産者等と連携する形で運営することを想定。 |
| 施設の集客について |
| ①近隣に道の駅があるため、集客は心配である。休日はイベントの実施等で集客が見込めるが、経費もかかる。親子をメインターゲットに SNS を活用した広報や、年配者向けには資料配布などでの集客を想定。 |
| ②利用者やジャンルの間口を広げる必要がある。親子層の利用者を増やすには、遊具の設置などハード整備も検討。 |
| 公募の形態について |
| ①楽農学校事業（就農者向け研修等）は技術指導が難しいため、切り離されているほうが応募しやすい。 |
| ②楽農学校事業（就農者向け研修等）が切り離されているほうが応募しやすいとは言えない。楽農学校事業も含めた指定管理料がある上で、他の独立採算型事業を実施しないとリスクが大きい。 |

担当者：農林水産部総合農政課 榊原
 TEL：078-362-9198
 メール：sougounousei@pref.hyogo.lg.jp